

文化圏

◇「劇場に捧ぐ」展

熊本市中央区水道町のギャラリー武智で15日、始まった「写真」25日まで。崇城大芸術



学部デザイン学科の三枝泰之教授(58)が制作した舞台広告を並べている。演劇や舞踏、能などのポスターやチラシは、舞踏家らの一瞬の表情を収めた写真やイラスト、メッセージ

を組み合わせており、見る者を引き込む。学生時代から舞台広告を手掛ける三枝さん。「表現者と一緒に舞台をつくっている気持ち。記録としての価値もある」と話している。